【福島大学政経学部　模擬講義一覧】

分野	テーマ例	教員名	専門分野	対面	オンライン
経済・経営 データ分析	1. 高校で学ぶ「公共」「政治経済」と経済学の橋渡し 2. 市場競争の意義と経済学の役割 3. 消費者の選び方が社会を動かす 他にも，経済学と経営学の違い・経済におけるデータ分析の必要性など	佐藤 英司	産業組織論・応用ミクロ経済学	応相談	応相談
	環境問題に経済学でアプローチしてみよう ごみの3Rを促し、ポイ捨てを防ぐ社会の仕組みとは？	沼田 大輔	環境経済学、循環経済論	○	○
	私たちの暮らしや社会をよくするための経済学	藤原 遥	地域政策、地方財政、環境経済学	○	○
	・地域活性化に資するモビリティ・デザイン ・地方都市と地域活性化 ・観光地域づくりの見方・考え方	吉田 樹	地域交通・観光政策、まちづくり、地域経済	応相談	応相談
	1. 不確実性とビジネスの本質 2. ビジネスとリーダーシップ	奥本 英樹	1. コーポレートファイナンス　2. アントレプレナーシップ	応相談	応相談
	データサイエンスから見るリーダーシップとチームワーク　※アクションラーニングゲーム形式を導入した実践型講演会	金 善照	組織行動論（リーダーシップ）	○	○
	さまざまな会社情報の見方を学ぶ	根建 晶寛	財務会計、企業評価	○	○
	経営学の魅力・NPOの経営	野口 寛樹	組織論、非営利組織論	○	○
	AI＆DX時代の経営戦略と活動	尹 卿烈	経営戦略論、国際経営論、競争戦略論、ビジネスイノベーション論	○	△（応相談）
	その他	荒 知宏	国際経済学		
		石川 大輔	マクロ経済学		
		井上 健	資源経済学、漁業経済学		
		菊池 智裕	西洋経済史・社会史（特に近現代、ドイツを中心とするヨーロッパ、農業・農村社会）		
		熊沢 透	社会政策、労働問題		
		佐野 孝治	開発経済学、アジア経済論		
		末吉 健治	経済地理学		
		朱 永浩	アジア経済論		
		十河 利明	アメリカ経済論、景気循環論、ラディカル派政治経済学		
		三家本 里実	労働社会学		
		生島　和樹	会計学、財務会計		
		稲村 健太郎	租税法		
		貴田岡 信	管理会計、原価計算		
		村上 早紀子	地域経営、まちづくり、地域交通		
社会・文化	考える日本史（中世を例に）／身近な史料から考える歴史	阿部　浩一	日本中世史（戦国期の東国における地域社会の研究）	○	△（応相談）
	なぜ祭りは地域社会にとって重要か	石川　俊介	文化人類学、民俗学、地域社会学	○	○
	人口減少時代の地域づくり、むらづくり	岩崎　由美子	農村計画・農村生活論、むらづくり	○	○
	物語を研究するということ／文学と映画の関係	照沼　かほる	アメリカ文学（小説）、映像文化研究	○	○
	あなたと歴史の結びつき	徳竹　剛	日本近代史・地域史（近代における地域振興の歴史）	○	○
		佐々木　康文	情報社会論、災害情報論	○	○
	わかりやすいことば：多文化共生社会のための「やさしい日本語」	井本 亮	日本語学・日本語教育	○	△（応相談）
	ことばの普遍性と多様性	福冨　靖之	理論言語学、比較統語論	○	△（応相談）
		淺野　かおる			
		今西 一男	都市計画論（特に市街地整備、団地再生）、都市社会学（特にコミュニティ再生、地域自治組織）、社会調査論		
		小田　和正	社会学史、社会学理論、経済社会学		
		川﨑 興太	復興、都市計画・まちづくり		
		菊地　芳朗	考古学とくに古墳時代		
		金　敬雄	言語文化交流論		

	その他	久我　和巳	文芸社会学		
		髙橋　準	社会学（家族社会学、ジェンダー研究）		
		田村　奈保子	フランス文学		
		廣本 由香	環境社会学、地域環境論		
		真歩仁　しょうん	英語教育、第二言語習得、英語		
		村上　雄一	日豪関係史		
		伊藤 俊介	朝鮮近代史・近代日朝関係史		
		吉高神 明	国際公共政策論・国際関係論		
		クズネツォーワ　マリーナ	比較社会論　ロシア語		
		グンスケフォンケルン・マルティーナ	外国語教育法、多文化教育		
		マッカーズランド・フィリップ	言語学、マーケティング言語、異文化コミュニケーション、ビジネスコミュニケーション		
政治・法	身近な紛争と民事手続による解決方法、民事裁判から学ぶ日常の法的責任	浦谷　知絵	民事訴訟法、家事事件手続法	○	○
	立憲主義と民主主義について、基本的人権について	金井　光生	憲法学、法哲学、憲法哲学	○	○
	入国管理と外国人の権利保障、入国管理の歴史と政策、政治学入門：政治とは何かをルームシェアから考える、政治理論入門：政治を別の仕方で見るレンズとしての理論、	岸見太一	政治学、政治哲学、人の移動の政治理論	○	○
	「立ち直り」を支える仕組みと仕事、なぜ法学・刑事法を学ぶのか、犯罪・非行と司法福祉	高橋 有紀	刑事法、刑事政策、司法福祉	○	○
	日常生活で活きる法の役割、法律上の成年とは何か	中里　真	消費者法、民法（複数当事者間での契約の法解釈）	○	○
	コミュニティと政策（災害行政を手がかりに）、災害復興まちづくりの制度と実態、行政ってなんだろう	西田　奈保子	行政学、都市・地域政策（とくに居住にかかわる政策分野）、災害からの復興政策やまちづくり	○	
	その他	荒木田　岳	地方制度、行政史		
		大黒　太郎	政治過程論・比較政治		
		垣見　隆禎	行政法学、自治体法学		
		黒崎　輝	国際政治学、国際関係史		
		阪本　尚文	憲法史		
		鈴木　めぐみ	国際法（国際公法）、国際組織法		
		福島　雄一	商法、特に保険法		
		山﨑　暁彦	民法		
		尹　海圓	公共政策論		

※学士課程改革の構想は、今後、文部科学省等関係者と調整の上、令和8年度に文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査を受ける予定です。
なお、構想は審査結果によって確定するものであり、変更の可能性があります。